

「より安全に より迅速に より高い品質の提供」

平成27年度スローガン **変わる環境 変わらぬ基本 ルールを守って信頼獲得**

# 新しい年を迎えて

平成28年が新たにスタートしました。年始より、経済界のインタビューでは株価が2万を安定して超え、高値で推移するといった強気の発言が多く聞かれました。しかし蓋を開けてみると、大発会から5日連続下落など予想を裏切る厳しいスタートとなっています。

中国の株価政策、原油安に伴うオイルマネーの流出など外部要因が言われていますが、昨年まで国内個人投資家も増えていたことから投資意欲の減退はじめ、株安が与える景気への影響など、国内動向には今後とも注目していく必要はあるようです。

さて、株安の原因の一つに揚げられている原油安ですが、運送業界においては燃料代低下など好材料となっている面は誠にありがたいことです。しかし、今後の国内景気への影響や依然として厳しい料金交渉もあり、気が抜けない状況が続いていることに変わりはありません。

そうした中、オンリーワン企業を目指し、当社といたしましてもこれまで以上に気を引き締めて、お客様のニーズに対応したサービス提供をしていきます。

また、管理体制を強化すべく、今年度は全車両デジタコ新システムの入替えを実施することをはじめ、積極的な体質強化で、同業他社より一歩先に行く運送サービスの提供を構築してまいります。

今年も、お取引様の発展と共に当社も発展させていただきたく思いますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

当社は既に動態管理システムを導入しており、お客様より配送変更や新規要請があった場合、リアルタイムに各車両の位置を確認。現在行っている仕事の進捗状況を確認しながら、最適な車両をご用意いたします。



また、適格なルートへの指示と納品時間の問い合わせにも、正確な位置情報を確認することで、正確な情報をお伝えすることができます。

変化に対応し、お客様のニーズにお応えできるよう、最善を尽くしております。

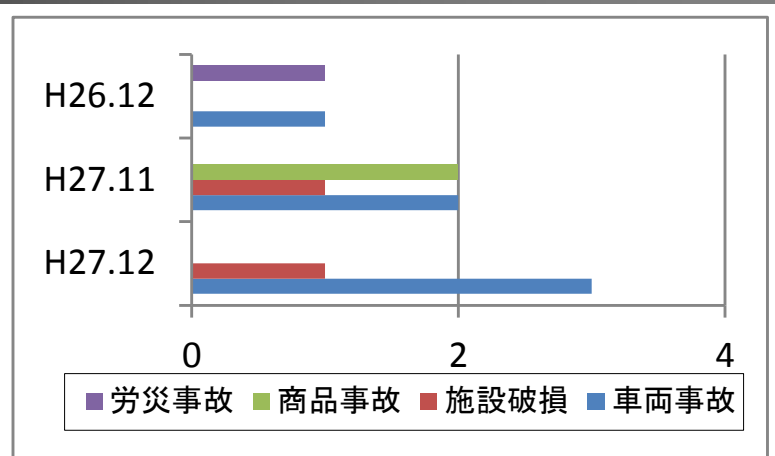
## 1月の安全重点目標

- \* 事故撲滅！強化月間 車両・商品事故
- \* 冬季事故防止対策
- \* 健康診断完全受診

## 12月度品質結果

協力会社含む

	H27.12月	H27.11月	対前月比%	H26.12	対前年比%
車両事故	3	2	150%	1	300%
施設破損	1	1	100%	0	増加
商品事故	0	2	減少	0	-
労災事故	0	0	-	1	減少
計	4	5	80%	2	200%





## 12月度ドライバーミーティング

### 【11月発生した事故の検証】

- ①商品事故・・・①11月10日(火)14時30分頃、荷台内に積み込まれていた商品が、ラッシンググレールの突起部分と接触し外装破損となる。
- ②11月24日(火)14時頃、納品先にておいてウイングを開けて荷卸しをしている際、突風が庫内へ吹き込んだため、荷台より商品が落下し破損となる。
- ②施設破損・・・①狭小の配送先構内にて、車両位置の移動をしている際、シフト操作を誤り前進しなければならぬところを後退してしまい、施設屋根に衝突し屋根の一部が破損となる。
- ③車両事故・・・①11月11日(水)14時45分頃、走行中グローブボックスより足元に落ちた運転日報を拾おうとした際、車両が第一通行帯から左方向に外れ、ガードレールに接触し車両の一部が破損となる。
- ②11月30日(月)10時12分頃、稲沢市高御堂付近で脇見をしていた際、前方に2トントラックが停車しているのを発見。ブレーキをかけたが間に合わず追突し、その弾みで2トントラックも前に停車していた車両に追突する玉突き事故となる。

### 『関連会社事故事例』

納入先にて荷卸しを完了し、パート社員に引き渡した後、外装破損の告知された商品事故。

\* 上記内容につきましては、社内ミーティングにて対応策を検討し、全社員に注意事項を徹底させ、再発防止に取り組んでいます。

### 【社内統制事項について】

- 1) 輪止めの徹底・・・主力荷主様からのクレームが発生。
- 2) 年末の車両管理について・・・仕事納め時の洗車・車内清掃ほか
- 3) 安全衛生について
  - (ア) インフルエンザ予防対策・・・予防接種の確認。
  - (イ) 1月に実施する定期健康診断について。
  - (ウ) 労働安全衛生法の改定「ストレスチェック制度」義務付けについて ほか